

平成 27 年度使用大崎上島町小学校用教科用図書採択結果

種目	発行者	採 択 理 由
国語	東京書籍株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・単元の冒頭にねらいが設定され、学習の進め方として単元末に「てびき」が示されている。また、学習後の振り返りの視点が明示され、発展として参考図書の紹介等に基礎・基本の定着が図られるよう創意工夫されている。 ・他教科との関連を図りながら、国語科でつけた言語能力が生きてはたらく力として育成されるよう工夫されている。 ・入門期の友達との関係づくりから生活の中での問題解決、さらには生き物の生き方の工夫や古典の魅力等発達段階に応じてより高度な分野へと教材の工夫がなされている。 ・説明文では書かれていることをより分かりやすくするために、物語文では想像をしっかりと膨らませることができるように適切な資料や写真や挿絵が配置されている。 ・教科書の始めに「どんな学習をするのかな」というページを設け、児童が一年間の学習の見通しを立て、関心をもって意欲的に取り組めるよう工夫されている。
書写	東京書籍株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の導入を硬筆で行い、毛筆で原理原則を確認するという構成になっており、毛筆の学習後は硬筆に活かすよう構成されている。基礎・基本を反復しながら習得できるように工夫されている。 ・書くときの姿勢や用具の名称・扱い方など随時確認しながら学習できるように写真入りで示されている。 ・「生活に広げよう」では、書写で学習したポイントを他の文字にも応用し、他教科や生活の中の書く場面で意識して書けるよう関連付けている。 ・他社より大きな判になっており、内容も充実している。入門期の硬筆では、児童が力強い字がかけるように手本に配慮がされている。

<p>社会</p>	<p>日本文教出版 株式会社</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教科の基礎的基本的な内容の確実な定着を図る上で「キーワード」を新設し、文章だけでなく写真やイラストも合わせて提示することで、視覚的に理解が深まるように構成されている。 ・児童が興味関心を持ち、主体的に問題解決学習に取り組むように「考えるヒント」や「学び方・調べるコーナー」を配置し、活動のポイントなどを明示して、児童の学習を支援する工夫が図られている。 ・「キーワード」「学び方・調べ方コーナー」「考えるヒント」など、知識や技能を習得したり、資料の活用や学習活動を促したりするためのコーナーが充実し、学習活動を効果的に進めることが出来るようになっている。 ・全ての児童に見えやすいように、グラフや地図について色調や色の組み合わせ、斜線のドットなどが配慮されている。 ・言語活動の充実を図る「ふりかえってみよう」のページがあり、多くのまとめ方の例示がある。更に「大きくジャンプ」で興味関心を発展させた多様な教材を例示している。 ・学年を通じて「人権・福祉」「道德教育との関連」「防災・安全教育」「情報化社会」などの内容や教材を取り上げ、社会的な重要課題に取り組んでいる。
<p>地図</p>	<p>株式会社 帝国書院</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・児童が机上に広げて学習しやすいAB版になっている。また、色彩が工夫され、全体的に立体感のある地図である。また、字体が教科書体になっておりなじみやすい。 ・「地図のやくそくごと」や「地図帳の使い方」が重視されており、それにそって使用することにより、資料活用能力が身に付くよう工夫されている。 ・世界の基本地図への国旗と特徴的な写真の掲載による異文化への興味関心、日本の歴史(江戸時代の通交路・歴史の舞台になった場所)についての掲載による日本国への関心意欲の向上につなげられる内容である。 ・キャラクターの吹き出しとリングファイルを模した枠により、地図帳を使っての学習ができる。また、地図帳を参考にした「防災マップづくり」など、体験的な学習ができるよう工夫している。

算数	株式会社 新興出版社 啓林館	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎的基本的な知識・技能の定着を育むために、スパイラル的な問題の配列(復習→準備→新しい単元→練習・復習)になっている。また活用力を育むために、「ちょうせん」問題や「学びをいかそう」が設定してある。 ・単元の問題解決では、児童がコミュニケーションを図りながら、主体的に学習に取り組めるように学習の進め方や、問題解決例を設けるなど工夫がされている。 ・論理的な思考力・表現力の育成に向け、児童が自分の考えを言葉や式・図などを用いて説明したり、話し合ったりする算数的活動を多く設定している。 ・算数科の目標達成に結びつく学習内容が、学年の発達段階に即して、系統的に配列してある。 ・日常と算数をつなぐ身近な算数的な事象や写真等を紹介し、算数への興味関心を高め、算数の有用性に気付かせるようになっている。
理科	株式会社 新興出版社 啓林館	<ul style="list-style-type: none"> ・単元末に「まとめよう」が設けられ、これまでの学習内容が絵や図、言葉で分かりやすくまとめられているため、振り返りに適しており基礎・基本の定着に有効である。また、「新しく学習した言葉」がページ上に示され、調べやすくなっており、用語の確実な定着が図られるようになっている。 ・単元末に「たしかめよう」「力だめし」のコーナーが設けられており、基礎から活用へと段階的に問題が示されていることで既習内容の確実な定着を図ることができる。また、提示された問題と同じ形が「わくわく理科プラス」の方に示されているので書く活動が確保されている。また「力だめし」については、いくつかの設問に分かれて書かれているので自力で考えることができるようになっている。 ・導入部で生活面にかかわって児童の興味関心や疑問を喚起するような写真や図、吹き出しが扱われており、意欲をもって学習に取り組みやすくなっている。単元末でも歴史上、あるいは実生活での活用例が詳しく述べられているため、一貫して日常生活との関連や発展を考えることができるように工夫されている。 ・他教科での活動や経験を活かして学習に入れるようにしてある。また、「学習をつなげよう」の設定により別々の単元で学習した内容のつながりが意識されるようにしてある。巻末に算数科や国語科との関連が示され、理科への興味付けも行われるようになっている。 ・考察の時に話し合いの場面を設けており、発問や考え方が分かりやすく例示してあるので、話し合い活動を促しやすい。また、予想の根拠や実験結果を書く欄が設けてあり、根拠を明らかにして自分の意見を書いたり、表現力を高めたりすることができるよう工夫している。

生活	東京書籍株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・児童が自分の成長を客観的に知る上で有効な他者からの評価例が、指導のための資料として提示されている。 ・各単元に表現活動の場が設定されており、相手意識や目的意識を明確にした対話のモデルがイラストで具体的に示されている。また、「べんりてちょう」が手引きとして用意されており、表現方法や道具の使い方などの基礎的な力の定着が図られている。 ・「やくそく」コーナーを決まった位置に設けており、必要なきまりや情報を絵で分かりやすく提示し、児童が安全に活動できるように注意を喚起している。 ・親しみやすいキャラクターが問いかける形で、観察や活動を焦点化するための発問が提示されている。 ・身近な生活の中での興味付けから計画、活動、まとめや伝え合いへという一連の流れで学習が構成されている。また、「〇〇ずかん」「やってみよう」等、活動対象への興味関心を高める内容が単元末に設定されている。 ・年間を通して比較できるイラストや興味関心を喚起する印象的な写真、活動例を細かく示した絵や写真が豊富に用意されている。
音楽	株式会社教育芸術社	<ul style="list-style-type: none"> ・題材とその目標が明確に表記されていて、教師にとっても、児童にとっても、今学習していることや今後学習することの見通しが持ちやすい。 ・シンプルなデザインや効果的な色彩で、重要な部分が、優先的に目に入るようになっている。 ・音楽づくりについては、系統的に配置され、無理なく学習に取り組めるように工夫され、友達と協力して取り組めるようになっている。身近なものを取り入れ、だれでも取り組みやすい方法で学習を進められるような工夫がある。 ・重要な理解事項、学習事項について、巻末の「ふり返りのページ」で本文中の内容に即してまとめてあり、共通事項を踏まえた確実な学習が進められるよう工夫されている。 ・日本や世界の音楽について、学年に応じて系統的に配列してあり、児童が日本や世界の音楽にも興味を抱きやすいように工夫してある。 ・3年生以上の表紙の裏に「音楽プリズム」があり学年のテーマが設定してある。また目次の次に「心をつなぐ歌声」として1曲配置してあり、音楽のもつ魅力を感じられるようにしてある。

<p>図画 工作</p>	<p>日本文教出版 株式会社</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2 ページ 1 単元で構成され、掲示板のスタイルで単元の目標や学習のめあてが表現してある。鑑賞単元では 4 ページ使い、大きめの画像を配するなど、視覚的なインパクトを持たせようとしている。 ・ 作品例は小さめで数を多くしてあり、作品の説明や技法、解説などを詳しく記述している。 ・ 単元ごとに、「気をつけること」や「かたづけかた」があるので、どの学年にとっても、基礎的な力を指導する手立てとなる。 ・ 全学年共通のクレパス型のキャラクターが、活動のヒントをくれるので、児童にとってもめあてを明確にさせることができる。 ・ 友だちに紹介したり、順序立てて児童の感想文や説明文のほか、アイコンキャラクターの吹き出しなど、思いや感動を言葉で伝えたりして、表現力の育成を図ろうとしている。
<p>家庭</p>	<p>開隆堂出版 株式会社</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書全体から、学校での学習と日常生活へとつながりを意識させ実践化を図らせたいとする考えがよく分かる。 ・ 生活の自律に向け必要な基礎的基本的な内容の確実な定着を図るために、実習や制作に関わる項には自己評価「できたかな」を分かりやすく掲載し、実習や制作が上手にできるように資料をコンパクトに掲載している。 ・ 児童の興味関心を高めるために、学習と関係する写真を効果的に表示している。また、5年生の学習を振り返り、6年生の学習に見通しを持たせるページを設定するなど2年間の見通しをもって生活を主体的に営む態度の育成を図るよう工夫している。また、教科書全体について色彩の濃淡がはっきりしているので、見ていてわかりやすい。 ・ 5年生では教材を10の題材で構成し、それぞれの題材にそって4つの小題材を構成・配列し、スモールステップで学習することにより、基礎的基本的な内容の確実な定着を図るよう工夫している。また、6年生では学校で学習した内容が家庭での実践につなげるよう促す工夫もしている。 ・ 実習において説明文の横に分かりやすい写真で示していたり、仕上がりに向けて3段階に拡大した写真を例示していたりと、生活と技術の関わりについて児童の理解が深まるよう工夫している。 ・ 振り返りカード等の活用や巻末に家庭科で使う用語一覧を掲載し、それを活用し説明したり理解を深めたりできるよう、児童の言語に関する意識や関心を高める工夫をしている。

<p>保健</p>	<p>株式会社 学研教育 みらい</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書がA4サイズで大きく，内容はユニバーサルデザインを意識した字体や配色の資料を用意し，落ち着いて学習にむかえる印象を受ける。 ・学習の中で印をつけさせることで，自分の生活を振り返らせる項や，章末には学習のまとめをして学習したことをおさえる項があり，基礎的基本的な内容の確実な定着を図るよう工夫している。 ・現代的な健康課題など実態に応じて学べるような探究的な学習課題を多く取り入れている。また，各項の初めに課題を枠囲みしており，児童の興味関心を高めるよう工夫をしている。さらに，児童生徒の自ら学び，自ら考える力の育成を図るために，発展的な学習課題を解決する学習や，日常生活と結びつけた体験的な活動も設定されている。 ・学習指導を効果的に進めるために，学習活動が「振り返る・考え話し合う・実践へとつなげる」といった多様な学習方法で構成されている。また，各章の終わりに学習内容を広めたり，深めたりしたのち，さらにはまとめができるような工夫もしてある。 ・振り返りや話し合い等の活動を展開する中で図解やグラフ等の資料を効果的に提示し，学習の内容を視覚的に捉えさせるように工夫している。 ・各章ごとの学習の最後に，自己を振り返り記述していく項や，各内容ごとに設定されている「活用」においては，話し合いや記述・意見交流などの場を設定しており，児童の言語活動の充実を図る工夫をしている。
-----------	------------------------------	---